

授業で活用できるワークシート

「ネットを安全に利用するためのルールを作ろう」

<事例1>から<事例3>の内容を確認し、「このトラブルの原因は何だろう?」「こうすればトラブルは防げたのではないか?」などの意見・考えを出してみよう。

<事例1>	<事例2>	<事例3>
自分の意見・考え	自分の意見・考え	自分の意見・考え
班でのまとめ (水色の用紙に記入)	班でのまとめ (黄色の用紙に記入)	班でのまとめ (ピンク色の用紙に記入)

() 年 () 組 () 番 氏名 ()

生徒用アンケート

- 1 友達とのコミュニケーションを、どのような手段で行っていますか。下の①から⑧のうち、一番多く活用している手段を一つだけ選んで()に○を付けてください。
- ①() 自宅のパソコンで友達と通信している。②() 携帯電話で友達と通信している。
③() スマートフォンで友達と通信している。④() ゲーム機で友達と通信している。
⑤() 音楽機器で友達と通信している。⑥() 自宅にある電話で友達と通信している。
⑦() 手紙で友達と通信している。⑧() 友達とは会って直接話している。
- 2 次の各項目のうち、当てはまる全ての()に○を付けてください。
- () LINEやFacebookなどの通信アプリで友達と通信している。
() インターネットで起きている事件や事故について聞いたことがある。
- 3 一日のインターネットの利用時間についてお聞きます。
- (1) パソコンやスマホ、携帯電話などによる友達との通信を、どのくらいやっていますか。
当てはまるもの一つに○を付けてください。
- () 1時間未満 () 1時間以上 2時間未満
() 2時間以上 3時間未満 () 3時間以上 4時間未満
() 4時間以上
- (2) パソコンやスマホ、携帯電話などによる友達との通信を、夜は何時までやっていますか。
日によっても違うと思いますが、最も遅い時刻を記入してください。
- () 午後8時まで () 午後9時まで
() 午後10時まで () 午後11時まで
() 午前0時まで () 午前0時以降
- 4 家庭でのネット利用のルールについてお聞きます。(当てはまる言葉を○で囲んでください)
- (1) 家庭で、携帯電話やスマホなどインターネットを利用する際のルールがありますか。
(はい ・ いいえ)
- (2) 上で「はい」と答えた方にお聞きます。どのようなルールですか。次のような項目について、具体的に書いてください。
- (3) ルールを守れなかったときの罰則などがあれば、具体的に書いてください。

<作成>

武蔵村山市教育委員会
武蔵村山市公立中学校長会

<代表及び問い合わせ先>

武蔵村山市立第一中学校
校長 青木由美子

<取材協力校>

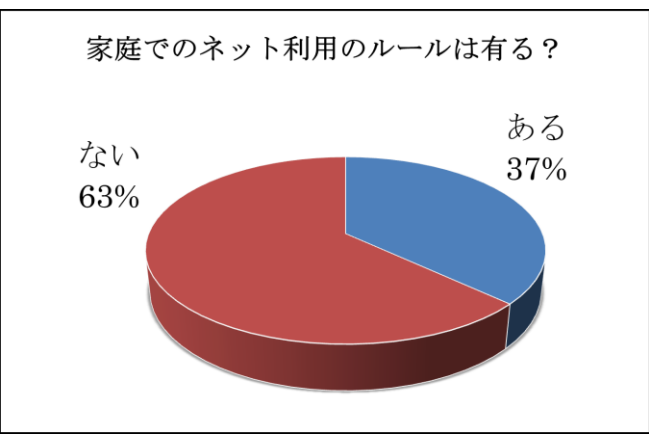
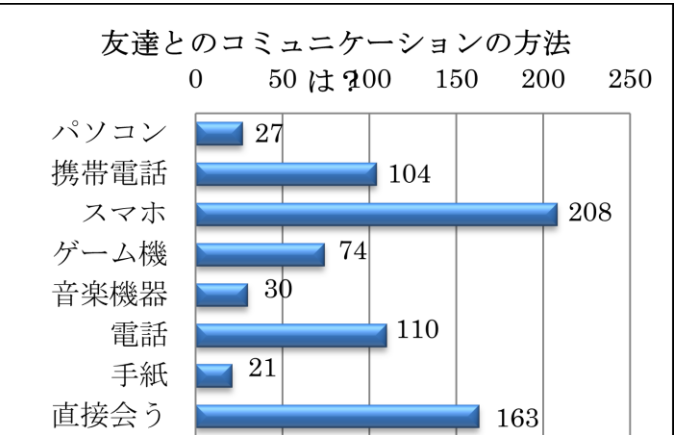
武蔵村山市立第一中学校
武蔵村山市立第四中学校
ファミリーeルール(事例提供)

学級活動 ネットを安全に利用するための 子供ルール作り

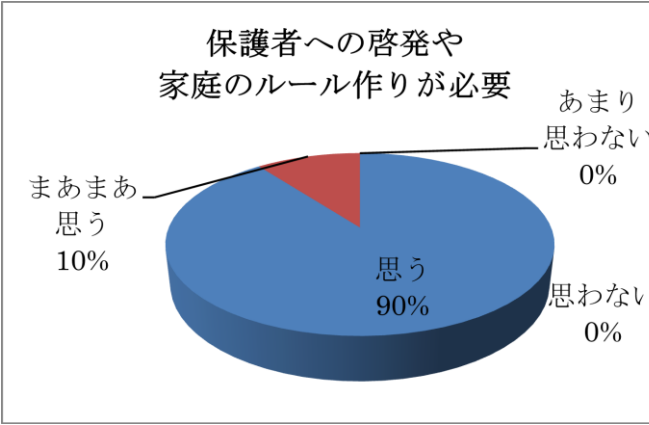
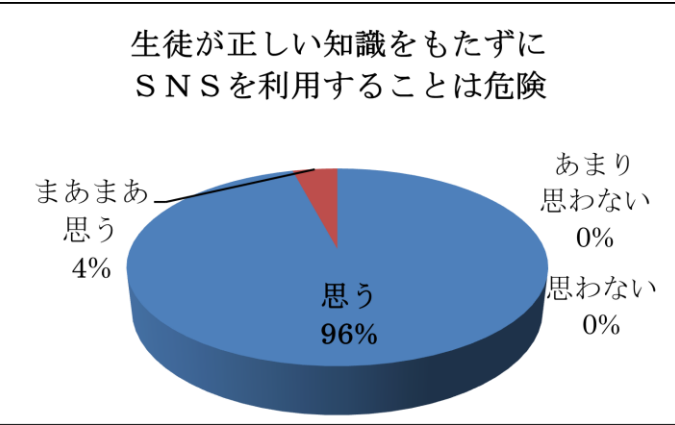
学級活動の目標

学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

◆武蔵村山市立中学校の**生徒**に聞きました。(アンケート調査：中学生約500名を対象に平成26年11月に実施)



◆武蔵村山市立中学校の**先生**に聞きました。(アンケート調査：中学校教員約100名を対象に平成26年11月に実施)



事例から学ぶ

インターネットによるトラブルの事例1

自分のブログに学校の友達と映った写真を顔付きで何枚か掲載した。後日、学校で私が友達の悪口を言っているといううわさが、私の入っていないメッセージアプリのグループで広まっていることを知った。どうやら、コメントで友達の服を「かわいい!」という意味で「かわいくなくない」と書いたことが原因のようだ。また、そのメッセージアプリでは「かわいくない服を着る子」として友達の写真が出回っているようだ。友達は別の学校なのでそのことをまだ知らないが、知ると友達も傷つくと思うし、限られたグループ内で写真が出回っているだけなので、あえて言うつもりはない。ただ、友達にいつかばれるのではないかと思うと不安だ。

事例提供 ファミリーeルール

インターネットによるトラブルの事例2

メッセージアプリのグループを利用して、毎日学校から帰った後に友達と会話をしていたが、いつも一人の友達が「既読」してもなかなか返事をくれない。いらいらしたので、嫌みをいくつか送ったところ、それ以降、その友達とメッセージアプリを使っての会話ができなくなった。後日、別の友達に聞いたところ、「怒ってブロックした」とのことだった。それ以降、学校でも以前のようにその友達とは話がでなくなった。また、一緒にグループを作って会話をしていた別の友達が、ブロックした友達と、自分の知らない話題で盛り上がっているのを見た。もしかしたら、自分を外した別のグループがすでに作られているのかもしれない。それを考えると、不安でいっぱいになった。



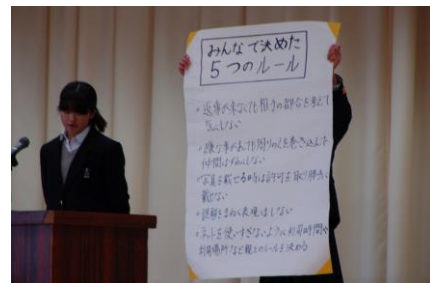
事例を基に班でルール作りをします



班の意見をクラスでまとめます



生徒会役員会でまとめます



生徒朝礼で発表します

学級活動指導案

- 1 題材名「情報化社会におけるモラル」
内容 (2)ーウ 社会の一員としての自覚と責任

- 2 題材設定の理由

近年の、スマートフォンや携帯電話などを含むインターネットの発展が速度を増し、子供たちの使用率も急速に高まっていると思われる中、ネット社会におけるトラブルも少なくない。生徒が加害者にも被害者にもなり得る可能性が高いことから、その安全な環境作りが喫緊の課題である。そこで、生徒自らに自分たちのルール作りをすることに取り組みせ、社会の一員としての自覚と責任を身に付けさせることをねらいとして、本題材を設定した。

- 3 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活の充実と向上に関わる問題に関心をもち、他の生徒と協力して、自主的、自律的に日常の生活を送ろうとしている。	日常生活における自己の課題を見いだし、自己を生かしながら、よりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	集団や社会への適応及び健康で安全な生活を送ることの大切さや実践の仕方、自分の成長などについて理解している。

- 4 指導の過程

- (1) 事前の指導と生徒の活動

	学習内容	指導上の留意点
10日9日	生徒会役員会で活動計画確認	生徒が活動の趣旨を理解できるようにする
10日14日	生徒会役員会・中央委員会で活動計画確認	生徒が活動の趣旨を理解できるようにする
10日15日	各学級でアンケート調査実施	調査・集計は教員が行う
10日20日	生徒総会で全生徒に活動計画の周知	生徒が活動の趣旨を理解できるようにする
10日21日	班長会で本時の流れや分担等の打ち合わせ	班長が活動の趣旨を理解できるようにする

- (2) 本時の指導と生徒の活動

- ①本時の活動のテーマ 「ネットを安全に利用するためのルールを作ろう」
- ②本時のねらい
○事例を通してネットを安全に利用するためのルール作りの大切さが分かる。
○ネットを安全に利用するための自分自身のルールを考え、班や学級でまとめることができる。

	学習内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
導入 5分	・アンケート調査の結果を聴く。 ・本日の趣旨の説明を聴く。(裏面)	・自治委員が調査結果を発表 ・担任が活動の主旨を説明	趣旨の理解ができる。
展開 ①5分 ②10分 ③15分	①専門家から3つの事例を聴く。 ②どうすれば事例のようなトラブルにならなかつたかを考え、ワークシートにまとめる。 ③班になり、自分の意見を発表し合い、3つの事例のルールを班ごとにまとめる。	②担任や専門家スタッフは、生徒の状況を把握し、ルール作りの大切さに気づき、考えがまとまるように支援する。 ③色別の短冊を用意し、班ごとにまとめたルールを書かせる。	ルール作りの大切さを知る。 自分の考えを書くことができる。 班でルールをまとめることができる。
まとめ ①10分 ②5分	①学級で班のルールを発表し合い、学級の意見としてまとめる。 ②専門家の話を聴く。	①コの字型の会議形式で話し合う。自治委員の司会で話し合えるようにする。	学級で意見をまとめることができる。

- (3) 事後の指導と生徒の活動

	学習内容	指導上の留意点
10月29日	生徒会本部役員会で各学級の意見を集約	分かりやすい身近な文章でまとめるようにする
11月10日	生徒会朝礼で発表	生徒が活動の趣旨を理解できるようにする。

インターネットによるトラブルの事例3

夏休みに入る前に「塾の帰り時間を連絡するため」という理由でスマートフォンを買ってもらった。勉強の空き時間に SNS を利用して書き込みを行ったり無料アプリをダウンロードしてゲームをしたり、動画のチェックをしたりしていた。夏休みなのであまり友達とも会えず寂しいと思ったが、SNS や無料通話アプリを使うと、夜遅くまで会話できるので、普段の学校生活よりも友達が近くに感じる。動画サイトも、自分の好きなものを、すぐに、どこでも見られるから利用していてとても楽しい。最近では、友達が自分の SNS に投稿してくれたらすぐに返信するため、食事中もお風呂でも必ずスマートフォンを持っている。ただ、最近親が「夏休みが終わったら、夜遅くまでスマートフォンを利用しないように」と行ってくるのが悩みである。

事例提供 ファミリーeルール

☆A校で作った子供ルール

- ☆返事がなくても相手の都合を考えて気にしない
- ☆嫌なことがあっても周りの人を巻き込んで仲間はずれにしない
- ☆写真を載せる時は許可を取り、勝手に載せない
- ☆誤解を招く表現をしない
- ☆ネットを使いすぎないように利用時間や利用場所など親とのルールを決める

☆B校で作った子供ルール

- ☆嫌みを他の人に送らない
- ☆まぎらわしい言葉を使わない
- ☆写真を載せない
- ☆使用時間を決める